「やまがた健康フェア 2017」実行委員会への参画

金　光　秀　子

実施期間：平成29年４月～平成29年12月
対応教員：鈴木道子学長（実行委員会委員）、金光秀子（代理委員）
連携機関：山形県健康福祉部、(公)山形県栄養士会

１．はじめに

「やまがた健康フェア」は、平成26年度より実行委員会を組織して開催している。山形県立米沢栄養大学の当初の活動は、協力団体として平成26年は大学のパンフレットを紹介したのみであった。27年度は同じく協力団体として、食育 SAT システム（1台）を使用した「栄養バランス診断」とスーパーマーケットと連携した「やまがた適塩弁当」を販売した。本学が「やまがた健康フェア」実行委員会に参画したのは平成28年度からである。以下に「やまがた健康フェア2017」の概要を記述する。

２．「やまがた健康フェア2017」の開催目的

健康づくり関係機関・団体と協働で健康・医療・介護予防に関する様々な情報を県民に発信し、若い方から高齢者まで自発的な健康づくりや生活習慣の見直しや定期健診を促すとともに、健康無関心層に対し、健康づくりを行う契機を提供することにより、県民一人ひとりの健康意識向上を通じて、健康長寿日本一をめざす。

３．主　催

やまがた健康フェア2017実行委員会、山形新聞社

4.　実行委員会構成団体

山形県・市町村・一般社団法人山形県医師会・一般社団法人山形県歯科医師会・一般社団法人山形県薬剤師会・一般社団法人山形県理学療法士会・公益社団法人山形県看護協会・公益社団法人山形県栄養士会・社会福祉法人山形県社会福祉協議会・公益社団法人やまがた健康推進機構・山形県立米沢栄養大学・山形県立保健医療大学

5.　開催日

2017年９月30日（土）10：00 ～ 17：00　　10月１日（日）10：00 ～ 16：00

6.　会　場

山形国際交流プラザ（山形ビッグウイング）
１階　多目的集会展示場３．４
２階　大会議室・交流サロン

7. 来場者　　12,285人

8. 山形県立米沢栄養大学の出展内容

食育SATシステム（2台）を使用し「栄養バランス診断コーナー」と題して出展した。来場者は1食分のフードモデルを選んで、台の上に載せるだけで栄養素量が印刷されるというものである。その栄養バランスの結果をもとに、(公)山形県栄養士会の管理栄養士から説明を受け、これからの食生活の改善に繋げてもらおうという内容である。1日目の来場者は360人、2日目は375人で合計735人という盛況ぶりであった。また、スーパーマーケットと連携した「やまがた適塩弁当」を販売した。









